

**PDFレポート**

**【「情報」には「大衆情報」と「最高情報」がある？】**

⇒編集後記で

~~~~~

**どうもゆうです！**

**こんばんは！**

**さて、前号にて**

**【米韓合同軍事演習を終了させていくことをツイートした  
トランプ大統領】**

**という号を、**

**(反憲法主義者である官僚たちが骨抜きにしようとしている)**

**憲法 21 条言論表現の自由を元に**

書きました。

PDFのほうが見やすいという人もいるから

PDFにもしてます。

PDFレポート

【米韓合同軍事演習を終了させていくことをツイートした  
トランプ大統領】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/beikan\\_tweet.pdf](http://fxgod.net/pdf/beikan_tweet.pdf)

それで・・・私なんかは色々この世の中、

社会を分析したり、考えたりするのだけど

最近思うのが

【「情報」】について私たちはもっと考えるべきだ

~~~~~

ってことですね。

というのが情報には大きく分けて

「大衆情報」と「最高情報」ってのがあ

~~~~~

よく「情報についてのインテリジェンスが必要だ」

なんていいますが、

あなたは意識してますか??

そしてこれが・・・本当に情報をどう選別して

取得していくか?で人生を大きく分けてしまうんです。

それに私は人生経験積み重ねる中で、

気がついた。

んでこういうのを私は若い人に教えたい。

編集後記で！

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【FXや株やビジネスの塾や教材で結果出す人がしてる事は何か？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/kekka\\_dasuhito.pdf](http://fxgod.net/pdf/kekka_dasuhito.pdf)

PDFレポート

【日本の「うつ社会化」について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/japan\\_utushakai.pdf](http://fxgod.net/pdf/japan_utushakai.pdf)

## PDFレポート

【貧乏なイケメンより金持ちのハゲの方がモテる2019年】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/rich\\_hage\\_moteru.pdf](http://fxgod.net/pdf/rich_hage_moteru.pdf)

## PDFレポート【損きりできない問題】

現状維持バイアス+プロスペクト理論とは？

⇒ [http://fxgod.net/pdf/genjou\\_bias\\_prospect.pdf](http://fxgod.net/pdf/genjou_bias_prospect.pdf)

PDF【「パソコン開けるお気に入りのカフェ」を見つける重要性とは？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/pc\\_cafe.pdf](http://fxgod.net/pdf/pc_cafe.pdf)

## PDF【トランプ大統領は

在韓米軍、在日米軍に「揺さぶり」をかけて行く】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/trump\\_beigun\\_yusaburi.pdf](http://fxgod.net/pdf/trump_beigun_yusaburi.pdf)

PDFレポート【投資の資金管理において  
「余剰」こそが「余裕」を生み出す！？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/yojou\\_yoyu.pdf](http://fxgod.net/pdf/yojou_yoyu.pdf)

PDF【「知本×資本＝金持ち」の公式について考える！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/chihon.pdf>

PDF【「休戦」状態になっている米中貿易戦争の  
今後について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/kyusen\\_beityu.pdf](http://fxgod.net/pdf/kyusen_beityu.pdf)

PDFレポート

【FXの「日足トレードのスタイル」について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/fx\\_hiashi.pdf](http://fxgod.net/pdf/fx_hiashi.pdf)

PDFレポート

【「稼げるようになった人が税理士を雇う必要性」について考える！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/zeirishi.pdf>

PDFレポート

【IT新時代のダブルスキルの話】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/double\\_skill.pdf](http://fxgod.net/pdf/double_skill.pdf)

PDFレポート

【FXの検証で有利なのは自動売買トレーダーより裁量トレーダー?】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/fixsairyou\\_tuyoi.pdf](http://fxgod.net/pdf/fixsairyou_tuyoi.pdf)

PDFレポート

【「めんどくさいFX検証」の工夫とは?】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/fx\\_kenshou10.pdf](http://fxgod.net/pdf/fx_kenshou10.pdf)

PDFレポート

【北朝鮮の金正恩と「意図的に破談する演技」をした

トランプ大統領の思惑とは何か？を考える！】

(⇒日朝首脳会談シナリオ)

⇒ [http://fxgod.net/pdf/nichou\\_shunoukaidan.pdf](http://fxgod.net/pdf/nichou_shunoukaidan.pdf)

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



=====**編集後記**=====

さてさて、前号にて  
先ほどトランプ大統領の最近の  
ツイートなんかも分析かけたものを

お渡ししました。

メルマガで2016年からかなり書いてきた  
米韓合同軍事演習の中止の流れってのも  
3月にシナリオとして実現してきてます。

PDFレポート

【米韓合同軍事演習を終了させていくことをツイートした  
トランプ大統領】

[http://fxgod.net/pdf/beikan\\_tweet.pdf](http://fxgod.net/pdf/beikan_tweet.pdf)

これでこのメルマガではトランプ大統領の誕生とともに

日本の官僚やマスコミが泣いて嫌がる

「在韓米軍撤退」と「在日米軍撤退」が議論として

進んでいき

トランプ政権中にその下地、が作られていく

という話を数年間書いてきたわけですが

今月個人的にかなり注目したのは

ついに「米韓合同軍事演習が終了」していく流れになっている

ことですよね。

ちなみにトランプ大統領が戦っているのが

悪い、人々を今まで日本人も含めて苦しめてきた

本質的には共産主義である軍産官僚たちであつたりしますが

(日本の官僚たちの背後もやはり同じ。)

ここで彼らはやはり利権維持のために

極東アジアにおける米軍が必要であるから

北朝鮮脅威なんかを絶対的に必要としてました。

そしてこの前第2の 米朝首脳会談がありまして、

そこで、最近アメリカと北朝鮮が和解していく流れで

日本のネットとマスコミは「トランプの破談の演技が見破れず」

「2回目の米朝首脳会談は破談だ！！やったーやったー！」と

喜びました。

しかし私はこれは「破談の演技である」ってのは書きました。

それでこれを読んでもる人はきっとトランプが

軍産官僚の利権であった「米韓合同軍事演習やめます！」っていう  
いきなりの3月の大きな決断の意味が分かるけど

多くのメディアを妄信してる人はやはり  
この動きが分からないようになってる。

洗脳ってのは、されると自分が洗脳されてるって

分からないんですね。

日本人の多くは 「私は洗脳されていない」と思って

例えば芸能人のオセロの中島さんとかXのトシさんを

洗脳されてると笑っていたのを覚えてるけど

私から見ると日本人のほとんどが洗脳されてるな・・・

ってのは本音で感じてしまいます。

だから洗脳されてると、「米朝は破談した！」と

思い込んでるわけですから

ここでトランプ大統領が

「もう米韓合同軍事演習は終了していく！」

って言い出したのが

「え？？なんで？？北朝鮮の脅威がまたあがるなら

合同演習しないといけないはずなのに、

意味不明なんですけど？」

となるわけです。

ひどい日本語圏の大手メディアになると  
「米韓合同軍事演習の終了で北朝鮮が安堵??」  
っていう小学生レベルの分析も見かけます。

これはトランプと金の大きな手打ち、戦略がある  
と本当の経営者や投資家たちは見てる。

それで今回のPDFではその辺を分かりやすく

世界の諜報機関なんかが行ってるであろう  
思想分析も交えて書いたので

これが分かるとこれからのトランプの戦略が  
本質の思想部分から、かなり腑に落ちてきますので

ぜひご覧くださいね～

PDFレポート

【米韓合同軍事演習を終了させていくことをツイートした  
トランプ大統領】

[http://fxgod.net/pdf/beikan\\_tweet.pdf](http://fxgod.net/pdf/beikan_tweet.pdf)

さて、それで私は日々、というかもう10年近く、

情報分析とかそういうのを趣味で行っていて

それもメルマガで書くわけですが、

ほんと最近思うのが

**「情報というのは**

**大衆情報と最高情報に分かれている」**

ってことですね。

インターネットというものが20年くらい前に

私たちの民間経済に入り込んできたわけですが

そこで私たちはネットが普及する前と違って

爆発的な情報に晒されるようになりました。

それでそこでさまざまな情報に私たちって

接しているわけですね。

それでどうも私にわかってきたことってのがあって、

それが結局、

情報には「大衆情報」と「最高情報」ってのがあるのだ、と。

ちなみにこの「最高情報」という単語は

副島隆彦先生に私が学んだことなんだけど

そこで「あ、情報にはどうでもいい、大衆向けの



プロパガンダ情報と、本質に迫る最高情報の

2つがあるんだ」

って当時から意識してました。

それで分かってきたことってのがありまして、

結局今の貧富の差を分けてるのとか

あとはその人が元気に暮らしてるか、

もしくは悲観の中で暮らしてるのか

って部分も、結局「情報の違い」

なんですね。

前者の元気に暮らしている人たちってのは

周りの友人とかで最高情報に近い情報を持ってる人たちが

多くて常にそういう情報が入ってくるし、

そうじゃない人たちってのはとにかく大衆向けの

人生においてネガティブインパクトがあるような

情報に常に晒されている。

それで大多数の人が持つてる情報ってのは

実は「大衆情報」に位置づけられるもので、

為政者なりから与えられたもの、なんですね。

コントロールされるための情報。

一方最高情報というのは独立、自立していくための

世間一般には知られていない、そんな情報です。

ちなみに私がこんなことを考えることは

色々理由がありましてですね、

というのがやはり弟のことなんです。

この時期になると、私の弟が自殺したのが4月であったから

やはりどうしてもそれを思い出す。

10年くらい前、彼の棺おけを見送ったとき、

そこで本当にきれいにまるでドラマに出てくるかのごとく、

桜が舞っていた。

だから私にとっては桜ってのは悲しい花でもある。

それで私なんかは家族のことであつたから

こういう話題は逃げずにちゃんと言論、分析、さらには

それを発信ということをこの10年くらい行ってきたのですが

(私がメルマガ発行する動機はやはり弟のことです)

そこで分かったことがありまして、

例えば就職活動とかに悲観してしまつて、そこで

おかしい判断、決断をしてしまう若者とかつてのは

多いわけですが、

これも結局 情報の差、なのです。

これは私はサイトは引用しませんが、弟がそのような状態になる際に

その行動を誘導してるサイトなんかもあった。

遺族の私はそれを閉鎖させたいとは思ってたけど

同時に憲法において言論表現の自由は確かにあるから

それはできない、とも考えたりした。20代のころです。

それこそブログとかネットで引っかかる情報でも

ある人はすごい未来を描けるようなものを見て

人生戦略を立てるし、

例えば海外に移住したやつらのブログなんかは

最高情報の塊であったりする。

そこに金持ちたちも知らない海外の金利や

ビザ手続きの話など、

そういうのが普通に個人の言葉として書かれていたり

する。

が、一方、情報ひとつとっても、

スマホのブラウジングのポケット容量を

ユーチューブやフェイスブックやまとめサイトや

グーグル検索やヤフーニュースなんかで浪費してる、

すなわち大衆情報で洗脳されてるけど

それに気づいていない人も多くいるわけです。

ちなみに「情報」といった場合、

私たちはたぶんネットにあふれている

活字や動画や音声などの情報を想起するんだけども

実は情報ってのは他にもある。

例えば日本に住んでいれば桜の時期だから

桜のピンク色という情報が目から入ってくる。

また日本に住んでれば 拡声器使用を開始したのが

ヒトラーであったけど

まったく同じようにきつと拡声器で行政からのお知らせ

が流れてくるみたいな耳からの情報もある。

私が今このメルマガ書いているカフェではジャズが流れてるけど

そのジャズのようなのも音楽もまた情報だ。

結局人間ってのはあらゆる情報を脳内で処理してる

わけですね。

それで例えば自殺する若者が自殺しないようにするには？

ということだけど情報を変えてしまえば一気に

自殺率は低下するわけで

例えば私の住んでるマレーシアでもいいし、

インドネシアやベトナムもよいでしょう。



そういうところにバイト代を貯めて、それで遊びに行つて

自分の目で現地の温度や湿度や 何時に日没するか、とか

道を歩いてる人々は笑顔だな、とか

秩序は日本ほどないけど、その代わり人々は

活発だな、

とか、

そういうのもやはり現地に行ったりして

目と耳と口と肌と・・・体中で情報は得られるわけですが

実はそういうちょっと外に出たことある人ってのは

逃げ場ができるので、自殺しないんだろーと思います。

要するに人間の生きる場として異常なのが

**官僚社会主義の日本だけなのだ、と大きく俯瞰できてしまう。**

**しかし、これもやはり情報を手に入れて、**

**すなわち海外なりでちょっと滞在してみて**

**そこで初めて情報を租借して、まとめあげて**

**自分で気づくことです。**

**例えば日本では金利がつかない。**

**起業家や投資家は嘆いている。**

**1000万円とか貯金しても利息はほとんどない。**

**「なんだこれ」とみんな落胆してる。**

けど成長国に行けば、普通に利子は

3%前後ついたりする。

1000万円のその人なら30万円は毎年

入ってくる。

5000万円ある人なら年間で

150万円～200万円前後は利子があるから

それだけでほとんど暮らせてしまったりもする。

が、こんな短文で書いてる情報でも

多く人は知らないし、実感がないし

分からない、ものなんですね。

ちなみに私は日本にいととにかく

富裕層で資産数十億円みたいな人も

「教えてくれ」といわれて結構教えたりする。

結局多くの方は「知らない状態」にさせられていて

「大衆情報」の中で生きているわけで

やはり情報には大衆情報と最高情報がある、のだと

思います。

ちなみに私がこんなことを書くのは色々理由があるけど

例えば「ネットで稼ぐ」ってのも最高情報のひとつで

世間一般では普通じゃないけどやはり

情報としてはそういうネットで稼いで

お金持ちになる人ってのは存在してるわけですね。

何も特別じゃない。

それで国家というのは民衆を隷属させて

大企業や役人の下で統治、コントロールしたいわけだから、

例えば官僚ってのは東大法学部出身が多いけど

法学部では「統治」を3年生から学ぶわけで

結局この自立してる人たちをつぶすってのが

大きな日本の国家政策でもある。

だからそういう自立するための情報は得づらい状況

になってるわけですね。

だから経済、雇用で言えば

「大企業に入って一生安泰」みたいな情報ってのが

大衆情報で

自分で稼ぐための専門的な知識ってのは

最高情報に近いんだろうと思います。

例えば結局金持ちたちってのは

「検証・テストしてるだけなのだ」とか書くけど

これもやはりその類の情報で、

お金ない人はロジックや手法探してるけど

金持ちは 検証、テスト方法を相当考えてるっていう

こんな微妙な仕事のバランス感覚の部分も重要な情報なんだろう

と思う。

また私は当時圧倒的な成績のトップ営業マンであったけど

それもまた、

「多くの方は 本に書いてあるような

「どう見込み客をとるか？とかどう話すか？

どうトークスクリプトを組むか？しか見ていない。

本当は「どう話すか？」という声楽的な

声の共鳴とか 話すリズムをラップのように一定にしたり

声の響きをどう整えるか、のほうが

**営業成績において強烈な因果関係が生まれる」**

**こんな情報に自分で気づいたからだったりします。**

**ちなみにですが、「催眠術」ってのは本当にある。**

**私は催眠術セミナーに行ったこともあるけど**

**あれもリアルでして、**

**本当に人によるのだけど催眠術ってのは機能するんです。**

**しゃべり方としては音程でいうと**

**「上の音程⇒下の音程」みたいにして**

**「ふうふうふう~~~~」って落としていくんだけど**

**これは声楽の練習でもあるんだけど、**



これをその人の意識が朦朧としてる状況でやると

一気に催眠をかけられる状態にもなってしまう。

ちなみにこれが分かると日本支配の方法が分かるけど

日本の場合は労働者を常に寝不足にするんです。

それで仕事でいっぱい的人生にする。

そうすると脳みそが考えられない、朦朧とした状況だけど

そうすると洗脳しやすいんですよ。

んでやっぱりこういう「催眠術は存在する」とか

「サブリミナルは強烈に機能する」なんて話も

最高情報の話で、

これは昔ナチス時代に ダビストック研究所ってのが

ありまして、

そこで研究されていたものがアメリカに入って、

それが日本にも適用されてるんですね。

が、こういう情報ってのは最高情報に近いものだから

大衆には共有されない。

大衆は「催眠術ってうそ臭いな～あるのかな～」とか

思ってるわけです。

が、よく考えると、例えば上記の米韓合同軍事演習の話で

2回目の米朝会談の「破談」ってのを多くの大衆は

映像で何度か、見せ付けられるんですね。

催眠と同じです。

それで何度か見せ付けて

「あ～～きっと失敗したんだ」とか思う。

けどこれは催眠術なんですよね。

だから「催眠術なんてあるのかな～」って思ってる本人は

催眠術にかかっているんだけど

これは本人は気づいていないんです。

けど海外に行くとそれが解ける瞬間が多いので

例えば

一夫一妻制は倫理的に絶対だと思ってる人が

マレーシアに行く。

そしてマレーシアでディナーすると結構な頻度で

一夫多妻制家族の食事に遭遇するわけだけど

日本で聞いている情報は一夫多妻制は女性が迫害されていて

云々だけど

実際自分で見ると、結構みんな楽しそうなんです。

奥さんと子供の天下だったりする。

そんなのを見ると「あれ??なんか俺の今まで持っていた

価値観って正しいのかな?」ってここで

催眠が解けるんだけども。

まあだから大衆情報ってのは大衆を洗脳するための情報で

あつて

最高情報ってのは民衆が自立していく、強く生きるための

情報だ。

それで悲惨な結果になってしまう人のほぼ100%が

大衆情報にさらされており、

なんとか生き抜いて人生を謳歌する人たちは

最高情報に近いもの、と判断できる情報に接するようにして

生きている。

ちなみに、私ゆうの実話なんだけど

私はこれまた子供のころから病気で苦しんでいた。

医者も治せない。

「いつ治るのか？根治はできないのですか？」と

私はよく聞いていたけど子供の私に医者は激怒するわけです。

「一生病気と付き合いなさい」レベルで言われる。

医者というのはみんな頭がよいと勘違いしてるけど

これも催眠であって、

私は10代後半から勉強はやたらできるようになったので

そこで気づいたけど

「どうも医者ってのは頭いいのはほんの一部で  
大多数は思考力が非常に低い」って気づいたりもした。

それで結局私は日本の医療にすがっていたら

人生終わってしまうから、

当時色々調べた。

そこで 海外に行くとアレルギーなりの症状は

治ってしまうみたいなブログって当時は結構

グーグルで検索してヒットしたんですね。

今は・・・情報統制してるから見つからなくなってるけど。

んでそういうのを私はもう何千時間と見たんだけど

そこで実際に韓国に行く機会があつて

そしたら自分の慢性病がどんどんすごいスピードで

治っていくのを発見したわけです。

どうも理由は 医者の言う アレルゲンやらなんやら

というのは強烈な欺瞞があつて

日本における化学物質の認可基準であつたり

ディーゼルなんかの排気ガスもそうですし

また GMO 遺伝子組み換え食品も表示されてないだけで

相当使われてるし

農薬も世界一だし、

屋内の建材についても日本の場合結構基準が甘い



つてのは知りまして、

どうもこれらの化学物質が自分の病気の原因だ

と気づいたわけですね。

だから海外移住したのもあるけど、やはり海外にいると

健康そのものなんです。

私はこういう情報を自分で動いて手に入れてきたから、

色々知ってるけど

だからもう薬飲んだり医者に行くこともなく

生活できるようになった。

今考えると弟がおかしくなったのも

**母が精神科に連れて行った後から**

**だから、**

**西洋医学の薬ってのは確かに原価が安くて**

**製薬会社に利益をもたらすものだけど**

**大変危険なものである可能性が高いと。**

**が、大衆情報を見れば日本の健康番組ってのは**

**厚生労働省官僚に忖度してますが、**

**最終的には「西洋医学という宗教を妄信してる**

**お医者さんに行きましょう」で締めくくられる。**

**すなわち大衆情報ってのは**

大企業と役人が民衆から収奪するための

新興宗教の教祖様の情報と変わらないではないか、

というのが私が生きてきて気づいたことでもあります。

それでこういう情報ってのはネットでは以前見つかったけど

もうそういう情報はどんどんヒットしなくなっていて

情報統制されている。

「統計不正」に加担していた厚生労働省官僚たちが

次は情報統制を行っている。

ここで憲法 21 条言論表現の自由こそが

民衆のための情報を民衆が取得する自由権であるが

これが機能しなくなっているのですね。

すなわち、2019年時点で私たち民衆は

強烈に「大衆情報まみれ」になっておりまして、

最高情報が得ずらい環境になってきているといえます。

例えばピエール瀧が逮捕されたとか

新井が本番やっちゃって逮捕されたとか

これは警察発表によるものだけど

私たちが得る情報は基本的にはもう官僚たちに

統制された情報なんですね。

大衆情報とは恐ろしい。

それで役人たちはこの最高情報に近い情報を  
提供しようとしている中小や個人たちを  
最近は冤罪などを利用してどんどん潰すということを  
開始してるわけで、それがオリンピックまで続くとも  
聞いてます。

日本は一見、平和な国です。

が、私が日本に帰るたび思うのが

人々の笑顔が極端に少ない。

笑ってるのは外国人観光客だ。

香港人や、台湾人や、韓国人や中国人たちは

元気有り余って 楽しそうだけど

現地日本人たちは強烈な圧迫の中暮らしておりますから

各自何かしらの問題を抱えてる、けども

それを正直にいけない社会の雰囲気もあるから、

それが巧妙に表に出ないようになっているんでしょう。

だから情報が無いってのは恐ろしいことですね。

そして結局上に色々事例を書いたけど

人生で困ってる点っていうのは実は大体が情報を

最高情報で固めれば、結構それを基準に行動が取れるので

うまくいくわけです。

今多くの方が何かしら日本では強烈な深刻な悩みを抱えてる

ものなんだけど、

それもまた最高情報に近い、そういう情報が不足してること

によって起きているか

もしくは周りが大衆情報に洗脳されてる中で

軋轢が生じて起こってる場合が多い。

だから、今人生がうまく回ってるなと思う人は

その周りの情報に感謝しながら最高情報に近い情報に

常に接することができるように意識し続けられればいいし、

今人生が色々問題が生じていてうまく回っていないな

と思う人は

きっと情報が大衆情報ばかりに囲まれていて

それが「自分の認識や視点」に大きな影響を与えてしまってる

可能性が高いので、その情報を見直すというのが

今の時代は大事になってきているってことです。

みんな、「なんとなく」に情報に接している。

けど私なんかはこういうメルマガ書いているのもあって

常に意識してるけど



「自分が接している情報が 大衆情報なのか？」

最高情報、もしくはそれに近いものなのか？」

は常に考えたほうがよいですね。

おそらく、人間の脳みそが死ぬまで処理できる情報量は

ある程度限界があります。

その情報を大衆情報に費やした人と、

最高情報で固めた人

ではぜんぜん人生の満足度は変わってくるよってことです。

例えば、ピエール瀧さんの話ですが

あの芸能ニュースは 大衆情報であるけども

ただそこで「裁判が終わるまで犯罪者は存在しないわけであるから

逮捕時点で犯罪者扱いで社会的に抹殺するのは

魔女狩り裁判であって、近代デモクラシーのものではない」

という主張がありますが

これは民衆が怪物リバイアサンである国家に対抗するための

知識を含むから

大衆情報とは少し違ってきます。

最高情報とまで言わなくてもかなり人生にかかわる

重要な視点であると思う。

が、ここで大衆情報を与えて、大衆「解釈」を与えて

支配するってのが国家の支配というものですね。

私はこういうことをよく書きますが、なぜかといいますと

私の専門であるから、ってのもあるけど

それ以上にこういう公益性のある情報、見かた、視点ってのが

私の場合は早稲田で政治学学んで知ってるけど

それがいわゆる世間の学歴あるそういう人間だけに

独占されるのは どうもおかしい、という考え方からですよ。

知る権利、が担保されない。

そうなると結局われわれは弱くなり、支配される。

勝つのは常に頭のよいやつだ。

だから私たちは常に情報的に、情報認識、

情報の解釈の部分でも強くないといけない

と思うんですね。

そうしたらようやく民衆（デモ）優位の体制が

日本にもいつか出来上がるかもしれない。

若い人は最近、欧州の知識を手に入れだしている。

もっと知識が私たちには必要だ。

ちなみに知識というのはインテリぶったり

知ったかぶったり、かっこつけるためにあるのではなくて

「闘争するための武器」として知識があるんです。

知識や情報はみんなきつとエンタメとかなんとなく

そんな感じで考えてるけど

そうじゃなくて「知識とは闘争するための武器」

なんです。

武器がない丸腰のやつと

武器（知識）があるやつが戦ったら・・・

どっちが勝つか？は明白ですね。

**子供のころは腕力がものを言うけど**

**大人になったら知識がものを言う。**

**両方を強くしようというのが文武両道っていう**

**日本語であって**

**それは大事です。**

**知識もある程度ないとだめだし**

**家族や大事な人を守るために腕力も大事です。**

**だから「学びましょう」ってのはよく言われるけど**

**これは本質的には**

**「闘争する武器を獲得しよう」っていう意味です。**

私はいつもその意味で書いてます。

それでこの「情報」についてはいろいろ私は思うけど

もし今「大衆情報」ばかりに囲まれてる人はどうすればいいか？

ってことだけど

色々アイデアはあります。

例えば上に書いた、海外にゲストハウスにでも泊まりながら

一人旅行するってのも、

お金かからない、情報力を強くするための

ひとつの行動です。実際にそういう過去がある人は

今金持ちになってる比率が高い。

あとは、情報ってのはすなわち

上の文脈で

憲法 21 条の言論表現の自由 にもろに、

ダイレクトにかかわります。

これが機能していない国では 民衆が

最高情報に接する機会が激減します。

分かりやすいのは北朝鮮ですね。

以前の北朝鮮でそういう最高情報を民衆が取れたか？

っていうと今の日本に近い状態だったろうと



思います。

それで私が政治哲学のフレームで分析するに、

今の インターネット情報ってのは

ほぼ、そういう最高情報が見つからない。

昔は見つかった。特にブログという個人の時代だったから

強かった。

どんどんすごい個人の、無名けども見識ある人たちが

長文で書いて、実験結果なりを色々公表していた。

が、これはやはり官僚たちにとっては脅威そのものであったから

今はインターネットはテレビと同じであります。

例えばピエール瀧の報道が分かりやすい時事だから

書きますが、

ここで論点、視点は2つ主にある。

### 1 ピエール瀧はとんでもないやつだ！

薬中毒者だ、だからキャンセルなり訴訟でこれから大変だ！

みたいな情報。

あとは上に書いた

### 2 近代デモクラシー（民主主義と自由主義の合体した

政体。世界で初めてアメリカで誕生した。）

においては、「裁判が終わるまで犯罪者は存在しない。」

すなわち、近代デモクラシーの近代国家において

裁判（司法）で裁かれるのは 犯罪者ではなく検事である。

その視点から考えれば、日本で行われているのは

魔女狩りに等しい

というこの対立軸は本当は存在してはるはずで。

そして昔のネットは 2の視点 を提供する

政治哲学を学んだことのある、

もしくは海外で学んできた日本語圏の個人たちの意見が

散見される状態だったわけですね。

一方 テレビや新聞は1の意見であって

記者クラブに所属してるから

基本的に警察発表に忠実であります。

このように昔のネットはまだ1と2の意見は

比較してみることができました。

が、今は・・・？

というと テレビもネットも「1」の意見で

固められています。

その「1」の意見が色々アレンジされてるだけです、

大きく見ると。

戦前の大本営発表時代もそうだったんでしょ。

すなわち言論表現の自由というのが

憲法 21 条にあるのだけど、

これは少なくとも 文字なりの活字や

あとは動画や音声なんかの

ネット情報では相当狭まっているわけですね。

官僚たちが 反憲法思想であるのはよく分析してると

分かってきてしまう。

それでじゃあそんな状態で最近何が人気あるか？

というと結構セミナーが人気あります。

すなわちネット上の憲法 21 上言論表現の自由は

圧迫されてきた。

ただこの憲法 21 条は暗記するレベルで覚えておかないと

いけないけど

「第二十一条

集会、結社及び言論、  
出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。

検閲は、これをしてはならない。  
通信の秘密は、これを侵してはならない。」

ですが、

ここでもう

「出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。」とは

あるけど

その自由はネットだと圧迫されてる。

またテレビ新聞では元からない状態です。

ユーチューバーたちのBAN騒動、あれは

明確に憲法21条に多国籍企業がそむいている。

そこで「じゃあネットでもう言論表現の自由がないなら」

ってことで

「集会、結社及び言論」ってあるけど

ここで集会ってのが実はセミナーです。

だからネットで言論表現の自由が圧迫されてるから  
直接のセミナーなりの「集会」で情報を得るしかない

ってのが今の日本の状態なんですね。

だからセミナーが最近人気なんだと私は分析します。

んで次の「集会の自由」がきつとまた官僚たちの

事業者つぶして進む可能性があるから

次は「結社の自由」なのかな、とか私は思うんだけど

実は憲法ベースで見ると何が起こってるのか

よく見えてくるんですね。

これが政治学の面白いところです。



だから今情報がない人なんかは

集会 なんかに出て情報を取るというのも

日本国内で情報を得るひとつの手段になってきている。

また 出版の自由というのはまだありまして

実は「本・書籍」はまだ統制されてません。

アマゾンがいずれやりだすかもしれませんが

ただ今は本とか書籍も、結構鋭い情報が入ってるものが

日本でも買えます。

例えば、

副島隆彦の

**「私は税務署と闘う 恐ろしい日本の未来」**

**なんかはすごいタイトルだけど**

**普通にまだ買えるわけです。**

**だから情報を取る「ルート」はかなりこれからの**

**時代、特に日本語圏の人は意識したほうがいいですね。**

**また日本語圏では情報が統制されてますが、**

**海外だと結構ゆるいんです。**

**むしろ日本より自由。**

だから英語読める人は海外サイトから情報取るのも

ひとつの方法だし、

韓国語圏情報も最近の一部、自由になってきてる。

(在韓米軍撤退の流れになってきて朝鮮半島の情報情勢に

影響を与えてると 分析可能)

だから海外情報を分析するってのも

最高情報に近い情報に接するひとつの方法です。

あとは海外に住んでる人々のブログを見るのも

よい。

グーグルではなかなか見つからないけども、

ブログを集めてるサービスが沢山あるから

そういうところで探すといい。

ということで、これからの時代は

情報統制されてるのもあり

昔みたいになんでもかんでもネットで情報が得られた時代では

なくなってるため、

「情報の取り方」にちょっとした工夫を

加えていくのが大事になりますね。

こうやって考える人が増えてれば、

きっと日本は今は大変だけど復活できるようにも

私は思います。

それでは！

ゆう

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

PDFレポート

【FX や株やビジネスの塾や教材で結果出す人がしてる事は何か？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/kekka\\_dasuhito.pdf](http://fxgod.net/pdf/kekka_dasuhito.pdf)

PDFレポート

【日本の「うつ社会化」について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/japan\\_utushakai.pdf](http://fxgod.net/pdf/japan_utushakai.pdf)

## PDFレポート

【貧乏なイケメンより金持ちのハゲの方がモテる2019年】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/rich\\_hage\\_moteru.pdf](http://fxgod.net/pdf/rich_hage_moteru.pdf)

## PDFレポート【損きりできない問題】

現状維持バイアス+プロスペクト理論とは？

⇒ [http://fxgod.net/pdf/genjou\\_bias\\_prospect.pdf](http://fxgod.net/pdf/genjou_bias_prospect.pdf)

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆